

序

私は中国中医大学および大学付属病院で十数年、鍼灸教育、鍼灸臨床治療を行いました。その後、来日から二十数年が経ちまして、幸いにも、日本の鍼灸教育、臨床治療現場に携わらせていただく機会を得て、たくさんの経験を積みました。そのため、中・日両国の鍼灸の実状を私なりに把握してきました。

美容鍼灸は昔から中医鍼灸学の中の一分野であり、その歴史は長く、明・清の時代までさかのぼります。古代中国では、容姿の美しさは「健康」や「長寿」と密接な関係があると認識されていました。そのため、美容鍼の目的は、顔と形態的な容姿を改善することだけではなく、心身ともに健康状態を維持することによって、各種の疾患を予防して美しく長生きするということと、身体の不調の改善を美容にも反映することであると考えられています。

近年、鍼による美容が比較的安全でリスクがほとんどなく、治療費も手頃であることから、中国では経済発展の著しい北京・上海・広州をはじめとする大都市で、鍼による美容が非常に流行っています。日本や欧米でも関心が高まり、さらに多くの芸能人やハリウッド女優が美容鍼を受けていることが話題になって、美容鍼灸はブームになりつつ

あります。アメリカやフランスなどの欧米美容先進国では、「コスメティック・アキュパンクチャー」といわれています。世間の美容鍼灸に対する理解が深まったこともあり、美容に効果的な代替医療として多くの方々に利用されるようになってきました。総合病院や医科大学では、最新の美容鍼灸療法の研究も盛んに行われているそうです。

日本でもそのニーズに合わせて、美容鍼灸を行う鍼灸院が増えてきました。ところが、鍼灸の教育現場では、一般的な鍼灸知識は多く教えられていますが、美容に関する具体的な治療法はあまり教えられていないのが現状です。また、美容鍼灸を美顔鍼と呼び、いわゆる、顔だけに鍼をすれば美容になるという認識なのです。

中医美容鍼灸では、容姿の美は心身の健康を基礎として成立するものであり、これを「健康美」といいます。そのため、身体の中から変化させる全身の治療を基本の上に、美容治療に取り組んでおります。

以上の実情を踏まえ、中医学的な美容鍼灸一弁証論治による治療法を普及させるため、10年ほど前から美容鍼灸のセミナーを始めました。たくさんの開業鍼灸師や勤務鍼灸師、鍼灸学校の学生たちに参加いただきました。皆さんの美容鍼灸への熱意に感銘を受け、それを契機に、今までの臨床実践経験から得られた美容鍼灸の知識と手技などを鍼灸

の仕事に関わるたくさんの方々に知っていただきたく、数年前から学校で教えた内容やセミナー資料などを整理、編集して、成沢星先生協力のもと、今回の出版を企画しました。本書を通じて、鍼灸師、医療関係者の美容鍼灸に関する技術向上、そして、より一層効果的な施術法の普及に加え、よりたくさんの方々に心身ともに美しくなっていたことが、私のなによりの喜びであります。

本書の内容については中医学と西洋医学を修め、数十年の臨床実践経験を経て得られた美容鍼灸の知識と手技および多くの文献を参照し、できるだけ分かりやすくまとめたつもりですが、あくまで現時点での医学・医療に基づいていることや人によって考え方・解釈が異なることもありますので、それらについてはご理解とご助言をいただければ幸いです。

この場を借りて、本書の執筆に多くの助言をいただくとともに原稿の監修においてもご尽力をいただき、その上、来日以来、大変お世話になっている恩師の元明治鍼灸大学大学院教授の森和先生に深くお礼と感謝を申し上げます。

最後に本書の出版にあたり、「出版サポートチーム」の皆様にご心より感謝申し上げます。